

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成30年3月13日(火) 午後1時00分から午後4時30分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	一之瀬勤委員、倉島秀紀委員、倉嶋幸雄委員、駒村厚子委員、竹倉征禰委員、 鶴岡政明委員、長崎理恵子委員、松本規男委員、丸山恵子委員、宮下俊哉委員、 宮島国彦委員、山宮徳男委員、若林正徳委員
5	市側出席者	山宮センター長、塚田地域振興課長、堀内市民サービス課長 桜井産業観光課長、大熊建設課長、越上下水道課長、清水教育事務所長、 瓶子真田消防署長、 宮崎地域振興課地域政策担当係長、伊藤主査、春原主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成30年4月9日

協 議 事 項 等

会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 センター長あいさつ
- 4 協議事項
 - (1) わがまち魅力アップ応援事業 審査・実績報告及び計画発表
～事務局から日程等について説明～
 - ・意見質問なし
 - ア 審査
 - (ア) 新規事業(計画発表・審査)
 - ・平成30年度わがまち魅力アップ応援事業募集において申請のあった新規事業4件について、申込者から計画発表を実施
 - イ 実績報告及び計画発表
 - (ア) 終了事業(実績報告)
 - No.1「青色回転灯パトロール車による自主防犯パトロール活動、子ども見守り活動」
 - ・申込者から実績報告
 - ・意見質問なし
 - No.2「下原区の自然と歴史を活用した区民交流事業」
 - ・申込者から実績報告
 - ・以下、質疑内容
(委員)今年で事業は終了となるが、団体は解散となってしまうのか。また、出来なかった事業は今後どうしていくのか。
(申込者)解散となるが、自治会に引き継いで活動していきたい。特に、教育面に関しては継続して実施する。元々はボランティアで始めた事業であり、必要な時に声をかけ、人を集めて活動していく。

No.3 「景観整備と地域住民の交流事業」

- ・ 申込者から実績報告
- ・ 以下、質疑内容

(委員) わがまち魅力アップ応援事業は段階的に廃止の方向である。新たに住民自治組織の真田の郷まちづくり推進会議が立ち上がった。この組織も活用していただきたいと思う。

(申込者) 本事業は終了となったが、自治会の独自事業で継続している部分もあり、大変喜ばしく思っている。

(イ) 継続事業（実績報告及び計画発表）

No.1 「トップアスリートと生涯スポーツ 講演会 in 真田」

- ・ 申込者から実績報告及び翌年度の計画発表
- ・ 以下、質疑内容

(委員) ラグビーの元日本代表を呼んで講演会を行うことは、ラグビーの認知度を上げるためにはいい事業になると思う。ラグビーワールドカップに向けて、サポータークラブのようなものを作る動きはあるのか。

(委員) ワールドカップを誘致する会で設立に向けて動いている。さなだスポーツクラブで行う事業とも連携をとりながら盛り上げていきたいと考えている。

No.2 「RUN & トレッキング IN真田」

- ・ 申込者から実績報告及び翌年度の計画発表
- ・ 意見質問なし

No.3 「さなだ地域みんなつながる project」

- ・ 申込者から実績報告及び翌年度の計画発表
- ・ 意見質問なし

No.4 「真田おもてなし事業」

- ・ 申込者から実績報告及び翌年度の計画発表
- ・ 以下、質疑内容

(委員) 来ていただいているお客様の年代などを教えて欲しい。

(申込者) 連休中は家族連れが多い。また、山家神社では、リピーターが多く、複数回お越しいただいている。

No.5 「真田三代新年祝賀祭」

- ・ 申込者から実績報告
- ・ 意見質問なし

(2) わがまち魅力アップ応援事業 評価結果及び選考 非公開

(3) 上田市スポーツ施設整備計画について

- ・ 事務局から意見書（案）について説明
- ・ 以下、質疑内容

(会長) この意見書については、非常に時間が限られている状況であり、賛否両論があるところだが、

これを一つの意見としてまとめていきたい。本来であれば1年ほどかけて考えるべき案件である。
この意見書（案）について、追加で意見や提言があれば出していただきたい。
（委員）文章の中で、誤解されてしまう部分があるので、その点について修正いただきたい。

・その他、質問意見なし

→意見書（案）に、文章の修正を行うことで決定。修正後、市長、教育長に意見書を提出することについて了承された

5 その他

6 閉会